

白南地区に描く学校像（案）

白南未来図検討委員会

1. 学校概要

- 学 校 名：新潟市立白南小学校・白南中学校「**はくなん学園**」
(**小中一貫型小・中学校**) (併設型小・中学校)
- 所 在 地：新潟市南区茨曾根7619番地
- 施設形態：**施設一体型**
- 児童生徒数：R12.5.1を想定

学 年	小学校								中学校					小・中計
	1	2	3	4	5	6	特	計	7	8	9	特	計	
児童生徒数	7	16	23	23	29	27		125	31	29	33		93	218
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	1	1	1	1	4	11

2. 構想経緯

- 小規模校の課題解決として ※学力・コミュニケーション能力・自己肯定感の向上
- 現行教育システムの課題解決として ※学力の向上、中一ギャップの解消
- 地域の課題解決として ※南区アクションプランの推進

3. 一貫教育の在り方 ※**社会に開かれた教育課程・校種を越えたカリキュラムマネジメントの追究**

○教職員体制

- ・校長：1名（兼務発令）
- ・教職員：全教職員に兼務発令
- ・校務分掌の合同担当
- ・小中一貫教育コーディネーター：校務分掌で指名
- ・事務の共同実施

○教科担任制、教員の片方向・相互乗り入れ授業

○異学年交流

- ・入学式、卒業式、始業式、終業式（合同で実施）
- ・運動会、文化祭（合唱祭）、避難訓練（合同で実施）
- ・全校縦割り清掃

○地域総がかりでの子供・子育て支援 ※**コミュニティ・スクール『地域と共にある学校』の推進**

- ・学校運営協議会、地域と学校パートナーシップ事業、PTA、学校通信（合同で組織・運営・発行）

4. 学校施設の在り方

○基本的な考え方

- ・9年間一貫した教育活動に適した施設環境の確保
- ・9年間一貫した学校運営に適した施設環境の確保
- ・地域総がかりで子供たちの学びを支える場としての施設環境の確保

○計画・設計における留意事項

- ・関係者が参画する計画・設計プロセスの早期構築
- ・既存中学校施設の有効活用
- ・小中教職員が連携できる管理関係室の設置（職員室・研修室・事務室の一体的利用）
- ・異学年交流スペースの充実
- ・学校支援の取組による利用を考慮した活動拠点の設置（放課後児童クラブ、児童館 等）
- ・児童生徒と地域との交流や地域開放エリアの設置（郷土資料室 等）